

嘉穂高校 第43期同期会

H29年 嘉中・嘉高大同窓会当番などについて

嘉中・嘉高大同窓会とは

- ・嘉穂高校（嘉中含む）の同窓会組織最大のイベント。
- ・毎年1回（11月初）に行われる
- ・参加者数約1000人、当番期スタッフ200人必要
- ・運営は、毎年、申し送り各当番期が順番に行う
 - 準備開始 平成27年11月・・・今年
 - 引継ぎ年 平成28年11月
 - 当番年度 平成29年11月

当番期とは

- ・大同窓会などをお世話する卒業期
- ★平成3年3月の卒業生は「第43期」と呼ばれる

第43期同期会とは

- ・大同窓会等のイベント成功のために第43期の卒業生が協力していくための集まりです。
- ・満45歳となる年が大同窓会をお世話する当番年度
 - ★平成29年度が大同窓会の当番
 - ※引継ぎなどもあり2年前（今年）から準備を開始
 - ・平成27年10月17～18日（大阪支部引継）

第43期同期会の現状

- ・45歳を前に家庭や職場で重要な時期であり忙しい
- ・会費の捻出やボランティアの作業は容易ではない
- ・どうしても地元の動けるメンバーが中心となる
- ・年2回（盆と正月）の同期会には100人近く集まる
- ・大同窓会へ参加（H27～H30は必須）

大同窓会の目的

- ・先輩方が一致団結し頑張った結果であり、継続する
- ・伝統をまもる、歴史をつなぐ
- ・同期生の繋がりを再構築

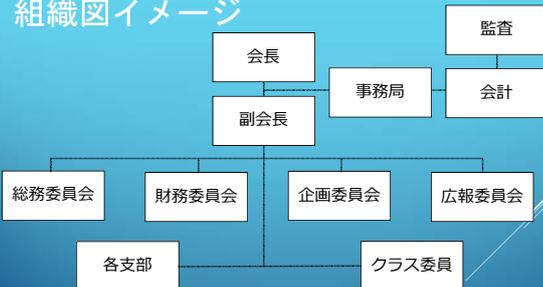
第43期生同期会 公式な行事予定

平成27年		
10月17日	関西支部総会	引継・・・・・・・・ 5名程度参加
11月 7日	大同窓会	視察手伝い・・・20名要請あり
平成28年		
5月	同窓会理事会	同窓会に組織などの承認
6月	北九州支部総会	引継・・・・・・・・ 30名以上参加
8月	福岡支部総会	視察手伝い？

第43期生同期会 組織の立ち上げ

- 準備委員会の立ち上げ（各クラス2名以上）・・・設立までの組織
- ・組織の立ち上げを行う
 - ・会長と会則案、大阪行き者選定、設立総会開催（連絡網整備）
- 準備委員会開催（総会まで、必要に応じて数回開催）
- ・第1回 8/20 19:00 穂波福祉総合センター
- 第43期生同期会設立総会の開催（設立後は新体制となる）
- ・第1回 11/7 18:30 立岩公民館（大同窓会の後）
 - ・第2回 総会・同期会 1/2 16:00 ことぶき（予定）

組織図イメージ



会長（1名）

- 本会の代表、会務を統括
- ・同窓会当番の役割を全うする
 - ・同窓会本部及び各支部ならびに各会期との調整

副会長（5名※女性1名）

- 会長補佐、会長不在時の代行
- ・各委員会の運営管理

事務局（局長1名、副1名）

- 全体の調整・連絡、会員名簿管理
- ・会員状況把握（クラス委員と連携）
 - ・会員名簿の管理、連絡網の構築
 - ・各委員会の管理、調整
 - ・役員会運営、案内・進行
 - ・役員会等の議事録作成

会計（1名、補佐1名）

- 同期会会費などの経理
- ・ 出金管理
 - ・ 予算書・決算書の作成、管理
- ※財務委員会と共同

監査委員（1名）

- 同期会の監査を行う（通常年1回）

総務委員会（長1名、副男女各1名）

- 大同窓会・同期会の総務
- ・ 年2回の同期会案内送付、総会開催
 - ・ 大同窓会
 - ・ 案内状・礼状送付
 - ・ 出席者確認・把握・調整
 - ・ 総会の部の企画・運営
 - ・ 総会受付

財務委員会（長1名、副男女各1名）

- 同窓会費徴収・寄付金募集、本会財務
- ・ 入金管理
 - ・ 寄付金・新聞広告料募集
 - ・ 広告のお礼粗品の選定・発注
 - ・ 広告お礼状の作成・発送
 - ・ 同窓会特別会費の徴収・管理
 - ・ 広告収入の把握・管理※広告は全員
 - ・ 予算・決算書作成、管理※会計と共同

企画委員会（長1名、副男女各1名）

- 同窓会・同期会懇親の部のアトラクションや会場設営等の企画・運営
- ・ 大同窓会
 - ・ メインテーマ・デザインの発案
 - ・ 同期会法被、横断幕、同期旗、ポスター、チラシの企画・発注
 - ・ 記念品の選定・発注
 - ・ 飯塚市体育館の予約
 - ・ 懇親の部の企画・運営
 - ・ 懇親の部の料理業者選定・発注

広報委員会（長1名、副男女各1名）

- 会報の発行、その他広報渉外
- ・ ポスター、チラシの企画・発注
- ※企画と共同
- ・ 広報誌(同期会会報)の発行※年4回
 - ・ ホームページの作成・管理
 - ・ 連絡網の作成・管理（事務局と共同）

支部長（関東、関西、福岡、北九州）

H28年 関西地区総会当番
 H29年 北九州支部総会当番
 H34年 関東地区総会当番
 H35年 福岡支部総会当番

クラス委員（1組～10組：男女各1名以上※委員会との兼任可）

クラスを掌握し、クラスの会員と連絡調整を行う
 ・クラスメンバーの状況把握、各種協力依頼、連絡・調整
 ・会員状況の把握（事務局との連携）

最後（感想）

同期生のつながりを再びつくる

色々話を聞いた結果、本当の目的は、「同期生のつながりを再びつくる」ことだと思いました。

同期生は色々な人が、色々なことで活躍されており、それぞれができることをすれば、同窓会当番はできる仕組みとなっています。

簡単だと一部だけで終わっていい、難しすぎると継続できない。

大同窓会は、唯一同期生全員でないといけない仕組みなのです。

この年齢で、もう一度体育祭をするみたいなものだと思います。終わった後の絆など同じなんだろうなと。25年後にもう一度それができるすごい仕組み、嘉穂高校の伝統です。